

自己紹介



特定非営利活動法人
LPI-Japan
理事長
鈴木敦夫

大学にて情報数理工学専攻、PDP-11上で動作するUNIXに触れ、プログラムとはどうあるべきかを研究。

1980年日本電気ソフトウェア株式会社入社。

日本電信電話公社（現NTT）の超大型分散データベースの性能評価ツール開発、性能シミュレーターを開発、NECにてLISP専用機の開発、UNIXコア開発、UNIXワークステーション事業総括、Linux事業推進責任者として推進部門を立ち上げ事業化、NECソフト株式会社 執行役員、初代プロフェッショナルフェローを経て、現在はNECリ्यूションイノベーション株式会社 顧問としてOSS技術者のメンター及び経営TOPのアドバイザー。

対外活動としては、（財）国際情報化協力センター(CICC)研究員、OSDL（現The Linux Foundation）にてSI-Forumを立ち上げ活動成果をIPAに寄贈、IPA OSS推進センター研究員、沖縄オープンラボトリ理事などオープンソースの普及と技術者の育成に尽力してきました。

LPI-Japanの活動には2001年より参画、理事として主に試験開発を担当。
2019年7月より理事長（現職）